

加須市高齢者転倒予防プロジェクト

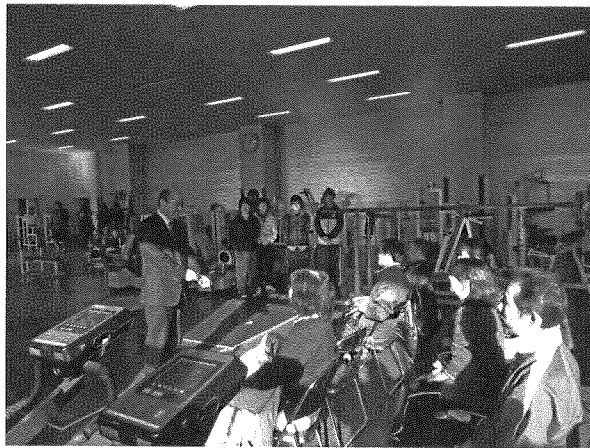
三宅 仁

昨年度に引き続き、本年度も6月21日(火)・23日(木)と12月6日(火)・9日(金)の2度にわたり、加須市高齢者を対象とした「高齢者転倒予防研究プロジェクト」を実施した。測定は、前回と同様に重心動揺検査、足裏形状測定、体脂肪・筋厚測定、足指筋力等の多岐にわたる項目を行った。測定には、スポーツ科学研究所のメンバーだけでなく、将来介護職に就こうとしている学生の協力を得ることで、アットホームな雰囲気の中で測定を実施することができた。

また、今回も前回と同様に様々な測定項目が用意されたことで、数値にとっても関心を持たれている様子が

印象的であった。測定終了後には、測定のフィードバックが行われる予定である。そこから、今回測定を行っていただいた高齢者同士を比較したデータも提示されることから、より一層の関心を持っていただけるのではないかと考えている。

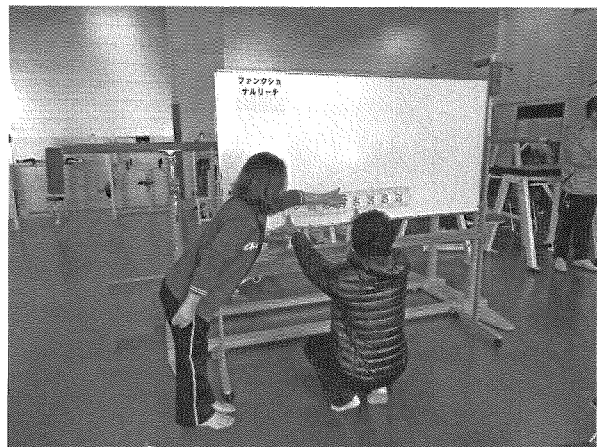
今後も、このプロジェクトを継続することで、高齢者の転倒予防の一助とすることができれば幸いである。さらに、この高齢者転倒予防プロジェクトを通じて、加須市の高齢者の方々と本学のスポーツ福祉政策コースの学生たちとの交流が行われることで、本学が世代を超えたふれあいの場としての役割を担っていきたい。



所長挨拶



測定風景1 (バランス能力テスト)



測定風景2 (ファンクショナルリーチテスト)